

# 数量算出書

件名: 対馬屋外蒸気配管改修工事

名称	規格	数量	単位	数量算出根拠	備考
<b>1 建築工事</b>					
(1) 仮設工事					
ア 墨出し(内部改修)	複合改修	4.64	m <sup>2</sup>	仕様書5/15より $(1.48 \times 3.28) - ((0.36 \times 0.32) + (0.31 \times 0.32)) = 4.64\text{m}^2$	
イ 養生(内部改修)	複合改修	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
ウ 整理清掃後片付け	複合改修	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
エ 内部仕上足場	階高4.0m以下 脚立足場 改修 賃借期間20日	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
オ 仮設材運搬(内部仕上足場材)	脚立足場 階高4.0m以下 2階建	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
カ 墨出し		11.94	m <sup>2</sup>	仕様書12/15より $(4.17 + 5.4 + 2.37) \times 1 = 11.94\text{m}^2$	
キ 養生・整理清掃後片付け		11.94	m <sup>2</sup>	(1)-カより 11.94m <sup>2</sup>	
ク 枠組本足場【手すり先行方式】	1200枠 足場高さ12m未満 賃借期間20日	11.94	m <sup>2</sup>	(1)-カより 11.94m <sup>2</sup>	
ケ 仮設材運搬(枠組本足場【手すり先行方式】)	1200枠	11.94	m <sup>2</sup>	(1)-カより 11.94m <sup>2</sup>	
(2) 金属工事					
ア 屋内天井地下地開口部補強	ボート等切込共 野縁19形、300×1200mm程度	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
イ 点検口	470角	1.00	個	仕様書5/15より 1個	
(3) 内装工事					
ア 天井化粧石膏ボード張り	厚9.5mm、準不燃、直張り	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
(4) 撤去工事					
ア 天井ボード撤去	一重張り、一般	4.64	m <sup>2</sup>	(1)-アより 4.64m <sup>2</sup>	
イ 天井点検口撤去	470角	1.00	個	(2)-イより 1個	
<b>2 機械設備工事</b>					
(1) 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合					
ア 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合	ボイラー機械室 40A	3.69	m	仕様書12/15より $(0.89 - 0.2) + 3 = 3.69\text{m}$	
イ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合	ボイラー機械室 50A	3.52	m	仕様書12/15より $((1.6 - 0.2) + 0.43 + 1.69) = 3.52\text{m}$	
ウ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合	ボイラー機械室 80A	4.09	m	仕様書12/15より $(1.29 - 0.2) + 3 = 4.09\text{m}$	
エ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合	屋外配管 40A	23.30	m	仕様書12/15・14/15より $(2.42 + 5.7 + 2.17 + 3.53) + (0.2 + 0.5 + 0.15 + 1.1 + 4.2 + 2.43) + (0.3 \times 3) = 23.3\text{m}$	
オ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合	屋外配管 50A	6.94	m	仕様書12/15より $(0.3 + 3.37 + 1.6 + 1.67) = 6.94\text{m}$	
カ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)溶接接合	屋外配管 80A	17.69	m	仕様書12/15より $0.6 + 4.17 + 1.6 + 5.4 + 2.37 + 3.55 = 17.69\text{m}$	
(2) 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライン(管端防食継手)ねじ接合					
ア 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライン(管端防食継手)ねじ接合	1号庁舎厨房 20A	3.92	m	仕様書15/15より $(0.1 + 0.25 + 0.1 + 0.53) + (0.15 + 0.1 + 1.16 + 0.27 + 0.1 + 1.16) = 3.92\text{m}$	
(3) 配管付属品工事					
ア 一般弁類	20A	1.00	個	仕様書15/15より 1個	
イ 一般弁類	20A×15A	3.00	個	仕様書15/15より 3個	
ウ 一般弁類	40A	1.00	個	仕様書13/15より 1個	
エ 一般弁類	80A	1.00	個	仕様書13/15より 1個	
オ 計器類	蒸気用 既設再使用	2.00	個	仕様書13/15より 2個	

# 数量算出書

件名: 対馬屋外蒸気配管改修工事

名 称	規 格	数 量	単 位	数 量 算 出 根 拠	備 考
(4) 配管塗装					
ア 配管塗装	隠ぺい 20A	1.07	m	(2)-イより 1.07m	
イ 配管塗装	隠ぺい 40A	26.99	m	(1)-ア+エより=3.69+23.4=26.99m	
ウ 配管塗装	隠ぺい 50A	10.46	m	(1)-イ+オ=3.52+6.94=10.46m	
エ 配管塗装	隠ぺい 80A	21.78	m	(1)-ウ+カ=4.09+17.69=21.78m	
(5) 保温工事					
ア 配管保温	20A 厨房 機械室準用 ロックウール保温筒	1.07	m	(2)-イより 1.07m	
イ 配管保温	40A ボイラー機械室 ロックウール保温筒	3.69	m	(1)-アより 3.69m	
ウ 配管保温	50A ボイラー機械室 ロックウール保温筒	3.52	m	(1)-イより 3.52m	
エ 配管保温	80A ボイラー機械室 ロックウール保温筒	4.09	m	(1)-ウより 4.09m	
オ 配管保温	40A 屋外露出 ロックウール保温筒	23.30	m	(1)-エより 23.3m	
カ 配管保温	50A 屋外露出 ロックウール保温筒	6.94	m	(1)-オより 6.94m	
キ 配管保温	80A 屋外露出 ロックウール保温筒	17.69	m	(1)-カより 17.69m	
(6) はつり工事					
ア 機械はつり	貫通口径125mm コンクリート厚200mm程度	1.00	箇所	仕様書9/15より 1箇所	
イ 機械はつり	貫通口径175mm コンクリート厚200mm程度	1.00	箇所	仕様書9/15より 1箇所	
(7) 架台工事					
ア 配管用架台	800×100×2780mm	1.00	式		
イ 配管用架台	700×100×2780mm	1.00	式		
ウ 配管用吊金物	300×300mm	2.00	個	仕様書9/15より 2個	
エ 配管用吊金物	500×600mm	1.00	個	仕様書9/15より 1個	
オ 配管用吊金物	600×700mm	2.00	個	仕様書9/15より 2個	
(8) 撤去工事					
ア 圧力配管用炭素鋼管(黒)撤去	ボイラー機械室 40A 再使用しない	19.94	m	仕様書11/15より (4.3+0.18+0.33+0.23+0.27+1.53)+(4.3+0.18+1.4+1.15)+(0.15+0.27+0.21+3.67+0.57+1.2)=19.94m	
イ 圧力配管用炭素鋼管(黒)撤去	ボイラー機械室 80A 再使用しない	4.30	m	仕様書11/15より (0.16+0.27+1.92+0.21+0.47+1.27)=4.3m	
ウ 圧力配管用炭素鋼管(黒)撤去	屋外・暗渠内配管 40A 再使用しない	5.60	m	仕様書11/15・14/15より (0.14+0.32+0.14+0.7+0.1)+(1+0.25)+(0.35+0.9+0.25+0.55)+(0.3*3)=5.6m	
エ 圧力配管用炭素鋼管(黒)撤去	暗渠内配管 80A 再使用しない	0.35	m	仕様書11/15より 0.35m	
オ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング(管端防食継手)撤去	厨房 20A 再使用しない	4.55	m	仕様書15/15より (0.1+0.25+0.1+0.53+0.1+0.53)+(0.15+0.1+1.16+0.27+0.1+1.16)=4.55m	
カ 逆止弁 撤去	厨房 20A 再使用しない	1.00	個	仕様書15/15より 1個	
キ 仕切弁 撤去	厨房 20A×15A 再使用しない	4.00	個	仕様書15/15より 4個	
ク 仕切弁 撤去	蒸気ヘッダー 40A 再使用しない	1.00	個	仕様書13/15より 1個	

